

ひまわり



令和4年11月28日(月)

大林賢将さんに学ぶ



先週末、大林賢将(おおばやし けんしょう)さん【大阪プロレス社長・プロレスラー(リングネーム:ゼウス)】のご講演を聞かせていただきました。その後、時間をとって、直接お話をさせていただく機会がありました。

講演のタイトルは「大阪プロレス・キングジム経営に学ぶー熱さ・優しさが人を大切にするー」でした。

当日は、大阪プロレスのレスラー、ブラックバファローさん、アレスさん(共に覆面レスラー)も同伴され、覆面レスラーを目の前で見ることが始めての私にとっては、心躍るものでありました。

ご講演では大林社長の生い立ちから始まり、人生の転機、失敗談、会社経営でもっとも大切なことなどを聞かせていただき、多くのことを学びました。その中で、心に響いたことを伝えます。

彼は現在に至るまで、多くの成功と挫折を経験してきたとのこと。その具体的内容から、目標を達成するためには「情熱・信念・努力」が不可欠であることと、それを持続・継続することの大切さを学びました。

次に大切だと感じたのは「謙虚」であることです。彼は、ボディビルダー、プロレスラーとして大きな成功を収めました。しかし、一時期プロボクサーに転向した時、ボクサーとして成功することの険しさを知り、プロレスに戻ってきた経験をしています。その時は「心苦しいどん底」を経験する中で、自分の心の弱さに気づいたといいます。そんな経験が、今の「優しく謙虚な大林社長」の姿に結びついているのでしょうか。講演後、1時間ほど対話をさせていただきましたが、彼の「人の話を聴く力・人に話を伝える力」のすばらしさと、その謙虚な姿勢に学ばせていただきました。

最後に、大林社長は「心の大切さ」について話されました。選手とファンの心をどのようにしてつかむか。そのためには「熱い心」「優しい心」がなければならないと。また、「正しい選択」をすることの大切さについても教えてくださいました。人は、たえず何かを選択して生きていかなければなりません。その中で、目先のことだけではなく、中長期的な視点をもった正しい選択はとても重要なことだと思いました。

この話題に興味を持ってくれた人は、「ゼウス」「大阪プロレス」のキーワードでネット検索をしてみてください。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

